

レポート

(審議内容の一部を掲載しました)

総務文教

中学校の建替え事業について副町長決まらないうちに、プロポーザルが3月16日にメッキリとなっているが、今の状況で平成21年に間に合うか

A 16日メッキリで検討会を開きたいが建設委員会がストップしている。業者には事情を通知してある。12月13日の全協で議会の同意を得ているが給食施設の問題は、理事者は自校給食の考えなので今後大きな課題となる。

オフトークが本年度で切れて変わるのか

A オフトークの返済が今年度終了することで、すぐ廃止ではない。非常時の伝達手段として利用するため協議会を立ち上げ検討する。

隣保館の運営費が予算化されているが削るのか

A 6月補正で0にする、と町長は言っている。しかし、部落解放同盟と協調したもののについては削り、行政としてやるべき事業と建物の維持管理に係る予算は必要であるので執行する。また、職員は総務課へ配置する。隣保館は今後も利用する。

エコールみよたの土器管理における空調の管理は

A 24時間体制で行っている。重要文化財が出たので博物館として建設し、本物の土器を展示している。

学校の耐震診断については北小のみか

A 北小、南小の体育館を優先的に実施する。来年度北小学校、その翌年度南小の学校を予定している。診断後、補強をするようであれば行う。



北小体育館